

2009(H21).10.17

## 全国大会県予選の1回戦は118-0で合同Aに快勝

10月17日(土) 平成21年度全国大会県予選の1回戦が行われ、日立一高は前半55-0、後半63-0、計118-0で合同A(緑岡・茨城東)に快勝しました。



前半開始1分、キックオフからのノーホイッスルトライで5-0とリードすると、その後はFW・BK一体となって攻め続け、前半から9T5Gで一方向的にリード。ただし、内容的にはイージーなハンドリングミスや無意味なキックなどが見られ、後半に課題を残しました。



後半は、前半以上にリズムよく攻撃し、3分に1回の割でトライを奪い、終わってみれば11T4Gで63点を挙げ、久しぶりの100点ゲームとなりました。

敢えて厳しい評価をすれば、FWはセットプレーを含めて仕掛けが遅いことと、キックオフディフェンスの際のコミュニケーションの悪さが目につき、BKも相手の稚拙なラインディフェンスに救われた感があり、パス・キックとも精度が低く、互いに指示を出す声も全く聞こえませんでした。

それでも、終了間際のトライは、FW・BKが外に展開してボールをつなぐ理想的なパターンで得点することができ、2回戦に向けてよい締めくくりとなりました。



次の試合は24日(土)12:50から、水戸農業を破った太田一高との対戦です。互いに手の内を知り尽くした相手なので、今のチーム状況を判断するよい試金石となることでしょう。